



2008 年度第 10 号



# やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校  
理事会通信

2009 年 3 月 7 日

## 理事長挨拶

(アルドリッチ理事長)

幼稚部開設に始まった 2008 年度ですが、この一年を振り返ると SF 補習校がパイオニアである主幹制度の益々の充実、招聘教諭を迎えての研修授業、補習授業校派遣教員研究協議会の主催等、多くの方々にご理解ご協力いただきながら充実した一年とすることができました。これもひとえに SF 補習校に関わる皆様一人一人の力の結集の賜物と存じます。本当にありがとうございました。



最後の機会ですので理事会について少し申し上げますと、先日の理事総会でも会場の皆様には簡単にご説明いたしましたが、わが SF 補習校はおそらく世界中で最もリベラルな運営がされていると自負いたします。それは経営母体である理事会の理事が選挙で公正に選ばれるシステムがあること、また理事には保護者会員もしくは法人会員なら誰でも立候補できることです。他校の例を挙げますと、商工会議所が経営母体という学校、特定企業の駐在員のみが理事会を構成する学校、専任理事制度があり社会的地位がある有識者しか理事になれない学校というのが大多数です。理事会というのは決して高いところから物を言うのではなく、むしろ皆様の土台となって学校を持ち上げる力持ち集団とご理解ください。

さて、石川県小松市から派遣教頭として赴任されていた木下先生がこの 3 月で 3 年間の任期を修了されて帰任されます。木下先生が行われた模範授業や指導は主幹はじめ多くの先生方の力量アップに大変ご貢献いただきました。現場の先生方からも木下先生の研修では多くを学び、実に有意義であったとの声がたくさん届いております。今後は勤務地は日本に戻られても引続き日米の架け橋として国際的に活躍されることと存じます。3 年間のご尽力とご貢献に心から感謝申し上げます。

そしてボランティアで本校のために貴重な勤務時間を割いて年 6 回の理事会にご参加くださり、法律のご専門家としても多角的にご指導くださいました JCCNC 教育委員会委員長の下田範幸先生に心から感謝申し上げます。

最後に理事会会場を快くご提供くださいました小島副理事長勤務先の大林組様および小職勤務先の沖電気に改めて感謝の意を表します。

## 第 6 回理事会報告

(土井理事)

平成 20 年度第 6 回理事会が 2 月 19 日 (木) 午後 5 時より、(株)大林組サンフランシスコ事務所にて開かれました。帰任される木下教頭先生よりのご挨拶を皮切りに、第 5 回理事会議事録の承認、保護者会からの活動報告、システム委員活動報告、理事会活動報告の確認など、多岐にわたった報告と議論が行われました。また植木校長先生より、来年度の教育目標「創立 40 周年記念の年として、補習授業校の意義を踏まえ、保護者の理解を得ながら誇りの持てる学校をめざす」の提示があり、実践目標として「日本語を話そう、の実施」と「わかる授業、参加できる授業の実践」という 2 つの項目が挙げられました。

来年度も引き続き、国際社会で活躍する児童・生徒の育成を目指し、在外教育施設の特徴を活かした学校教育の実施が行えますよう、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 通常総会報告

去る 2 月 28 日 (土) 午前 9 時 30 分より、小学部サンフランシスコ校カフェテリアにて、平成 20 年度理事会通常総会が開催されました。小島副理事長による司会進行で、植木校長先生の学事報告にはじまり、今年度の理事会活動報告、会計報告が行われました。続いて決議事項として「定款第 17 条改定」が総会出席者により承認されました。質疑応答の後、選挙管理委員長の小川領事により、理事選挙結果と新年度理事の発表と紹介が行われ、退任理事の紹介がありました。今総会では出席者と委任状提出数を含め定足数に達し、成立したことが確認されました。

## 木下教頭帰国



このたび 3 年の任期を終え帰国することになりました。主幹制度が発足した年に派遣され、この 3 年間で派遣教員の本務であります先生方の研修に思う存分従事することができました。これも理事会、事務局、そして保護者の皆様方の支えがあったからこそだと感謝しております。ありがとうございました。日本に帰りましても、このサンフランシスコの地でがんばっている子どもたちのことを伝えていきたいと思っています。3 年間ありがとうございました。

平成 21 年度理事選挙結果報告

平成 21 年度理事選挙の開票は、2 月 13 日午後 3 時に投票を締め切った後、選挙委員立ち会いのもと、直ちに開始されました。開票結果、以下の 9 名が当選となりました。

雨川浩之、賀川正人、小西光洋、久保田一清、西郷リベカ、橋都浩哉、藤井グレン、松波博之、脇田いづみ（あいうえお順）

JCCNC の寄付金でプロジェクターを購入

昨年の JCCNC 主催ゴルフ大会の収益金の中からいただいた寄付金で、プロジェクターを 5 台購入しました。各校で有意義に使わせていただきます。ありがとうございました。

サンノゼ校保護者会より寄付

平成 20 年度サンノゼ校保護者会より、古本市やバザーの収益金から、幼稚部・小学部サンノゼ校に「しぜんはともだち」全 5 巻、滝平次郎ビデオシリーズ全 2 巻、CD プレーヤー、ポータブル音響機器、行事用音響機器を 1 点ずつ、中高部サンノゼ校にポータブル音響機器 1 点を寄贈していただきました。小学部の行事用音響機器に関しましては、小学部サンフランシスコ校と共有しながら今後の指導に役立てて参ります。ありがとうございました。

事務局よりお知らせ

3 月、4 月の主な行事予定

月	日	行事予定
3	14	平成 20 年度卒業式、修了式
4	4	平成 21 年度入学式、始業式
	18	避難訓練

平成 21 年度入学式、始業式について

<幼稚部> 式典のみ

- サンフランシスコ校 (A.P. Giannini Middle School)

受付：12:30～12:55（講堂前の廊下）

入学式：13:00～13:30（講堂）

- サンノゼ校 (Cupertino Middle School)

於：マルチユースルーム

受付：12:40～12:50 入学式：13:00～13:30

<小学部>

- サンフランシスコ校 (A.P. Giannini Middle School)

始業式：8:55～9:10

新入生受付：8:55～9:10（講堂前の廊下）

入学式：10:10～11:00（講堂）

- サンノゼ校 (Cupertino Middle School)

始業式：8:55～9:10 入学式：10:10～10:55

<中高部>

- サンフランシスコ校 (Herbert Hoover Middle School)

登校：8:40 入学式：9:00～9:40

- サンノゼ校 (J.F. Kennedy Middle School)

入学式：9:00～9:40

教科書配布について

小学部・中学部では、4 月 4 日の入学式・始業式当日に新しい教科書を配布します。海外子女教育振興財団からすでに教科書を受け取っておられる方については、受取しないように児童・生徒にお伝えください。

なお、高等部の教科書につきましては、各自の購入になります。「教科書購入について」（別途配布）のお知らせをご覧ください。

中高部補助教材の販売について

中高部用の補助教材の出張販売を下記の日程で行います。下記日程以前には、紀伊国屋書店でも販売は行っておりません。また、小学部については、詳細が未定ですので、決定した段階でお知らせいたします。

- サンフランシスコ校 4/4 カフェテリア

中学部：12:00～12:40 高等部：4 校時目

- サンノゼ校 4/4 パビリオン 12:00～12:40

平成 21 年度授業予定日（計 47 日・下線は集中学習）

4 月	4, 11, 18, 25	10 月	3, 10, 17, 24, 31
5 月	2, 9, 16, 23, 30	11 月	7, 14, 21
6 月	6, 13, <u>16, 17, 18, 19</u> <u>20, 23, 24, 25, 26, 27</u>	12 月	5, 12, 19
7 月	なし	1 月	9, 16, 23, 30
8 月	29	2 月	6, 13, 20, 27
9 月	5, 12, 19, 26	3 月	6, 13

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月 1 回発行されます。

発行人：アルドリッチ和子

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com

ホームページ：<http://sfjlc.org>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2009 All rights reserved.